

科目ナンバー： 研究・CNS：MC2023／助産：MmC2023

授業コード： 6630200200

講義科目名称： 基礎看護学援助論 I

英文科目名称： Advanced Fundamental Nursing I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎岡村典子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】 ◎岡村 典子	【所属】 新潟県立看護大学	【研究室】 216	【メールアドレス】 norio@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門分野			
	研究	【DP1】 ◎	【DP2】 ◎	【DP3】 ○
	CNS			【DP4】 ○
	助産			【DP5】 ○

到達目標	1. 看護技術の本質及び科学的検証をふまえた技術の洗練過程について説明できる。 2. 看護技術に関する研究・文献例から、科学的検証のあり方や展望について説明できる。
------	---

授業概要	看護技術の本質及び科学的検証をふまえた技術の洗練過程について理解する。看護技術に関する研究・文献例から、科学的検証のあり方や展望について考察する。また、看護技術適用の必須条件となる主要概念（安全、安楽、自立）を学び、看護の本質についても考察する。さらに、取り組んだ課題のプレゼンテーションを通して、自己の探求した看護技術について理解をさらに深める。
------	--

授業計画	1	<p>授業内容            授業形態：講義・プレゼンテーション・討論            学修課題・学修内容：            看護技術における主要概念            ・看護技術における安全・安楽・自立の概念の検討            看護技術の習得過程            ・看護技術の習得過程            事前学修：自身のこれまでの活動を振り返り、看護技術に関する理解を整理する            事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める            備考：岡村</p>
	2	<p>授業内容            授業形態：講義・プレゼンテーション・討論            学修課題・学修内容：            看護技術に関する現状と課題            ・看護技術を取り巻く問題と各自の関心の検討            事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む            事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める            備考：岡村</p>
	3	<p>授業内容            授業形態：講義・プレゼンテーション・討論            学修課題：看護技術のエビデンス及び検証方法①-1            学修内容：看護技術のエビデンス及び検証方法について探求する            ・看護技術のエビデンスの検証方法の文献検討            事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む            事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める            備考：岡村</p>
	4	<p>授業内容            授業形態：講義・プレゼンテーション・討論            学修課題：看護技術のエビデンス及び検証方法①-2            学修内容：看護技術のエビデンス及び検証方法について探求する            ・看護技術のエビデンスの検証方法の文献検討            事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む            事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める            備考：岡村</p>
	5	<p>授業内容            授業形態：講義・プレゼンテーション・討論            学修課題：看護技術のエビデンス及び検証方法②-1            学修内容：看護技術のエビデンス及び検証方法について探求する</p>

6	<p>・ディスカッション</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p> <p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：看護技術のエビデンス及び検証方法②-2        学修内容：看護技術のエビデンス及び検証方法について探求する        ・ディスカッション</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
7	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (1) -1        学修内容：看護技術について深めたいテーマの探索 (テーマ設定)</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
8	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (1) -2        学修内容：看護技術について深めたいテーマの探索 (テーマ設定)</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
9	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (2)        学修内容：看護技術について深めるテーマに付随するゴールの検討</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
10	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (3) -1        学修内容：看護技術について深めるテーマに関する内容の検証</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
11	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (3) -2        学修内容：看護技術について深めるテーマに関する内容の検証</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
12	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (3) -3        学修内容：看護技術について深めるテーマに関する内容の検証</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
13	<p>授業内容        授業形態：講義・プレゼンテーション・討論        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (3) -4        学修内容：看護技術について深めるテーマに関する内容の検証</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
14	<p>授業内容        授業形態：プレゼンテーション・討論・まとめ        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (4) -1        学修内容：7-13 回の検証内容の発表</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：講義時の学修内容を整理し、文献を用いて理解を深める        備考：岡村</p>
15	<p>授業内容        授業形態：プレゼンテーション・討論・まとめ        学修課題：各自のテーマに沿い、看護技術の洗練過程について探求する (4) -2        学修内容：7-13 回の検証内容の発表</p> <p>事前学修：前回講義時に提示された学修課題に取り組む        事後学修：これまでの学修内容を振り返り、看護技術に関する理解を整理する        備考：岡村</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	<p>到達目標1については、1～6回の課題資料 (20%)、プレゼンテーションの内容 (20%) にて評価する。        到達目標2については、14-15回の課題資料 (30%)、プレゼンテーションの内容 (30%) にて評価する。</p>

テキスト	随時、資料を提示しながら進めるとともに、必要な書籍・文献等は授業内で案内する。
参考図書・資料等	参考文献・資料は、各自が検索・収集する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回開講時に説明する。
教員からのメッセージ	看護技術に関する理解を深めるとともに、エビデンスを明らかにする研究方法（実験研究）について探究しましょう。
オフィスアワー	事前にメールにて問い合わせる。